

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(文部科学省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅱ. 成長による富の創出	担当部局	研究振興局
対策の柱立て(中区分)	1. 民間投資の喚起による成長力強化		
対策の柱立て(小区分①)	(2) 研究開発、イノベーション推進	担当課	基盤研究課 量子放射線研究推進室
対策の柱立て(小区分②)	①研究開発プロジェクトの推進		
対策における施策の名称	イノベーション創出に向けた科学技術研究の加速、先端的な大型施設・設備等の整備・高度化・共用促進等、国立大学における最先端研究基盤の整備、次世代エネルギー技術開発等		
(事業名)	量子ビーム応用研究の推進に向けた基盤整備	新規/既存	■新規 □既存
平成24年度補正予算額	55億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	材料の解析・評価や新材料創製等に関する研究に貢献する量子ビーム応用研究を加速し、経済成長による富の創出に資するグリーン分野等のイノベーション創出を促進するため、(独)日本原子力研究開発機構における量子ビーム研究施設の高経年化対策及び装置の高度化を実施する。 予算を交付等する対象者:(独)日本原子力研究開発機構		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他(
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) 平成25年2月末時点での交付決定済額 55億円 平成25年6月末時点での契約額 11億円 平成25年8月末時点での契約額 23億円 平成25年11月末時点での契約額 55億円 平成25年度末までに事業完了		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) 平成26年3月末までに、量子ビーム応用研究を推進するための量子ビーム研究施設の高経年化対策及び装置の高度化に関する整備を実施する。(研究棟の整備1件、レーザー装置の高度化1件、構造解析装置等の高度化1件)		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	(6月1日時点) 【事業の準備状況】 補正予算案成立後、(独)日本原子力研究開発機構に補助金の交付を決定済。機構において、仕様書作成及び契約準備・調整作業を進めている。また、順次契約に係る手続を開始している。 【予算の執行に関するスケジュール】 ・平成25年2月から順次、契約手続を開始 (平成25年4月16日から順次、入札公告を開始) ・平成25年6月末までに予算額の約20%を契約予定 ・平成25年11月末までに全額を契約予定 ・平成25年度末までに事業完了 【進捗ステップのイメージ図】 注) ↓:実施済 ↓:一部実施済 ↓:未実施		
執行早期化のために講じている工夫	(独)日本原子力研究開発機構において、執行早期化のための課題抽出や解決策を拠点横断的に検討している。		
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	(独)日本原子力研究開発機構 http://www.jaea.go.jp/index.shtml (独)日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所 http://www.takajaea.go.jp/ (独)日本原子力研究開発機構 関西光科学研究所 http://www.wapr.kansaijaea.go.jp/ (独)日本原子力研究開発機構入札情報 http://www.jaea.go.jp/02/compe/02/02-2.html#1		